

学校経営概要

三浦市で育てたい子ども像

○心身ともに健康で調和のとれた人間性豊かな子ども

現在、そして将来にわたって、「人として自らを信じ、向上心をもって生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

○郷土と日本の歴史、経済、社会、文化を理解し、郷土三浦を愛する子ども

自分が置かれている状況を肯定的にとらえ、「三浦の魅力を心に温めて生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

○世界の国々を理解し、すべての国民と仲よくできる国際性をもった子ども

自己中心的に物事をとらえるのではなく、「他も尊重しながら生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。



育てたい子ども像

・思慮深く、学びを大切にする生徒

「変化の激しい社会を生き抜くための基盤となる資質・能力を身につけてほしい」という願いから生まれた子ども像である。

・思いやりに溢れ、自他ともに大切にできる生徒

「自他の命や人権を大切にするとともに、社会の構成者である自覚をもってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

・心身ともに健康な生徒

「将来にわたり心身ともに健やかに成長してほしい」という願いから生まれた子ども像である。



学校経営に関する基本方針

～笑顔が溢れる元気な学校、風通しのよい学校にするために

『安全・安心な学校』、『生徒が主役の学校』、『人権尊重の視点に立った学校』づくりに取り組む～

(1) 命や人権の重みを最優先した安全・安心な学校づくりを行う。

(2) 生徒の成長を中心に据えた教育活動を行う。

(3) 学校に関わるすべての人が、互いの多様性を認め合い、持ち味を活かし合えるようにする。

(4) 教育活動全般をとおり、生徒に「確かな学力」「豊かな社会性」を育む。

(5) 地域・保護者とともにある「開かれた学校」づくりを行う。

(6) 教職員のワークライフバランスの実現に向けた、業務改善及び働き方改革を促進させる。



本年度の重点

○確かな学力の育成

校内研修、研究授業を通して「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を図り、生徒一人ひとりに資質・能力の三つの柱をバランスよく育成する。

○豊かな社会性の涵養

基本的生活習慣の定着を図るとともに、「互いに認め合い、支え合い、高め合う集団づくり」を通して生徒一人ひとりの豊かな社会性の涵養に努める。

○安全・安心な学習環境と開かれた学校づくり

生徒が安全・安心に学校生活を送れる環境づくりに努めるとともに、学校だより等による情報発信や保護者・地域との緊密な連携を通じた「開かれた学校づくり」を進める。